

様式

## 学校評価報告書

学校名 深谷市立常盤小学校  
校長名 清水 隆 印

- 1 **学校評価のねらい**（学校としての受け止め）  
本校の教育活動を多面的・多角的に振り返り、学校教育活動の改善に資するために実施する
- 2 **評価の方法**（自己評価・学校関係者評価・第三者評価の別、回数、方法等）  
教職員による自己評価（年2回・4段階評価と自由記述）  
児童による評価（年2回・3年生以上の児童対象・意識調査）  
保護者による評価（年2回・全保護者対象・意識調査）
- 3 **評価の結果**
  - （1）主な指標の変化
    - 全職員が分掌組織を通して積極的に学校づくりに参画できたと解答している。
    - 「授業が楽しくて分かりやすい」という児童が、92.1%から93.3%になった。
    - 「教育活動を積極的に公開している」という保護者が、99.1%から99.8%になった。
  - （2）学校教育目標の具現化に向けた指標
    - 教職員の評価43項目中達成率90%以上は39項目(90.7%)となっている。
    - 児童評価17項目中90%以上達成は13項目(76.5%)となっている。
    - 保護者評価18項目中90%以上達成は16項目(88.9%)となっている。
  - （3）学校研究課題の具現化に向けた指標
    - 学校行事については、全職員が適切に実施できたと答えている。
    - 指導目標を計画し指導改善に努めたかの質問に、全職員がはいと答えている。
    - 組織・運営では、全職員が協力態勢のもと適切に行われたと答えている。
    - 全職員一人一授業研究の実践と報告発表会3回を実施できた。
- 4 次年度に向けての展望
  - 学校自己評価を受けて、改善の概要を職員に周知し、次年度への対策とした。
  - 職員の自己評価で改善要望が出されたものについて、担当部署で検討させた。
  - 改善内容で早急な対応ができるものは3学期のうちに着手した。以上。評価結果については別紙参照。